認知症を介護する家族主介護者のためのエンパワーメント評価尺度
Empowerment Assessment Scale for Principal Family Caregivers of Persons with Dementia：EASFCD

あなた様の介護状況，介護に関連する心情についてお尋ねします．
あなた様のお考えに最も近いものを一つ選び，○をつけてください
※要介護者様とは，あなた様（自分）が介護をしている認知症の方のことです．

	とてもそう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
1. 自分は認知症という疾患に関する知識をもっている	4	3	2	1
2. 自分は要介護者様の訴えや行動に臨機応変に対応できる	4	3	2	1
3. 自分は認知症者に必要な社会資源（介護サービスなど）の知識を有している	4	3	2	1
4. 自分の介護に足りないと思う知識や技術に関する情報を集めることができる	4	3	2	1
5. 自分は声かけや介護によって要介護者様の良い反応を引き出すことができる	4	3	2	1
6. 要介護者様の行動に対して困ってしまうと思うことがある	4	3	2	1
7. 要介護者様のそばにいると腹が立つことがある	4	3	2	1
8. 要介護者様のそばにいると気が休まらないと思うことがある	4	3	2	1
9. 介護を誰かに任せたいと思うことがある	4	3	2	1
10. 要介護者様に上手く関わることができず落ち込むことがある	4	3	2	1
11. 介護に時間をとられ，趣味や社会活動ができずストレスに感じる	4	3	2	1
12. この先ずっと介護をすることに対して不安を感じる	4	3	2	1
13. 介護が楽しいと感じることがある	4	3	2	1

	とてもそう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
14. 要介護者様の介護をすることで，満足感が得られることがある	4	3	2	1
15. 要介護者様を介護することで，自分が元気づけられたり励まされたりすることがある	4	3	2	1
16. 要介護者様が些細なことで喜ぶのを見るとうれしくなることがある	4	3	2	1
17. 要介護者様は私に感謝しているように思う	4	3	2	1
18. 介護を義務感ではなく，望んでしている	4	3	2	1
19. 要介護者様への影響（言葉かけの内容やタイミングによっては，要介護者様の不安が強くなる，あるいは落ち着くなど）を考えながら介護している	4	3	2	1
20. 自分が要介護者様を介護するのは当然のことだと思う	4	3	2	1
21. 介護や声かけによって良い反応（例えば，要介護者様の不安が鎮まったり，精神的に落ち着くなど）が得られることが重要だと思う	4	3	2	1
22. 要介護者様が新たな役割が持てるよう働きかけることが重要である	4	3	2	1
23. 要介護者様との病前の人間関係は良好であった	4	3	2	1
24. 要介護者様との現在の人間関係は良好である	4	3	2	1
25. 介護の問題で他の家族と意見がぶつかることがある	4	3	2	1
26. 家族・親戚は自分の気持ちをよく理解してくれている	4	3	2	1
27. 自分が介護することで，要介護者様の良い反応（表情など）を引き出したい	4	3	2	1
28. 自分が介護をすることによって，訴えや行動面を少しでも良い方向に向かわせたい	4	3	2	1
29. 自分が介護することにより，生活が安定すればよいと思う（例えば，自分が介護をすることで他の家族も仕事，学業各々のするべきことに専念でき，日々の生活を問題なく過ごすことができるということ）	4	3	2	1

	とてもそう思う	まあまあそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない
30．要介護者様の世話をするのが自分の生きがいになっている	4	3	2	1

	常にいる	しばしばいる	あまりいない	全くいない
31．相談できる家族がいる	4	3	2	1
32．相談できる親戚がいる	4	3	2	1
33．相談できる友人・知人がいる	4	3	2	1